

平成20年度予算を審議

一般会計予算は 予算特別委員会では否決、本会議では可決

二月二十八日の本会議において、平成二十年度の市政運営に対する市長の所信と施策概要の説明が行われ、「健やかな未来・はぐくみ予算」と名付けられた平成二十年度予算案が提出されました。

提出された議案は、一般会計予算など十二議案で、その予算規模は、一般会計は、前年度と比較して一・七%の増となる五百五十八億八千三百万円（鎌倉みどり債の借り換え十五億円を除くと前年度対比一・〇%減）、特別会計は、

下水道事業、大船駅東口市街地再開発事業、国民健康保険事業、老人保健医療事業、公共用地先行取得事業、介護保険事業及び平成二十年度に新たに設置する後期高齢者医療事業の七特別会計の合計で、前年度と比較して十五・八%の減となる四百四十四億三千五百万円でした。減額の主な理由は、後期高齢者医療制度の創設により、後期

高齢者医療事業特別会計予算が新たに三十九億二千二百十万円増えた一方で、これまでの老人保健医療事業特別会計予算が、前年度より百三十四億六千七百九十九万円減額したことなどによるものです。



予算特別委員会審査風景

対比六・八%減でした。

予算特別委員会の設置

三月四日・五日の本会議において、平成二十年度予算等に対する各会派からの代表質問が行われた後、委員十名からなる平成二十年度鎌倉市一般会計予算等審査特別委員会（以下「予算特別委員会」という）を設置し、平成二十年度鎌倉市一般会計予算など十二議案の審査を付託しました。

予算審査の着目点

予算特別委員会では、総務常任委員会から送付された、武田薬品が計画しているP3施設建設について情報公開を求め、また今後、市として、情報収集を行うなど適切な対応を図ること、との意見を踏まえた上で、付託された予算議案等について、限られた財源の中で第三次総合計画第二期基本計画前期実施計

画に位置づけられた諸事業を初め、市民生活に密着した事業や重点的かつ政策的な課題、施策が、どのように予算に盛り込まれているか、その優先度や緊急度などの点に着目し審査しました。

担当原局・理事者への質疑

予算特別委員会では、三月十日から十四日まで、担当原局に対する質疑を通じ、今後取り組むべき諸課題について、その対応の方策や方向性を検証しました。

また、十七日には、重要な施策について、理事者質疑を行い、その見解をただし

た。理事者質疑の項目は次のとおりです。
【一般会計予算】
◆衛生費
◇武田薬品の研究所について
◆土木費

予算特別委員会委員

委員長	久坂くにえ (民主党鎌倉市議会議員団)
副委員長	助川 邦男 (鎌倉同志会)
委員	早稲田夕季 (民主党鎌倉市議会議員団)
"	石川 寿美 (神奈川ネットワーク運動・鎌倉)
"	本田 達也 (自由民主倶楽部)
"	大石 和久 (公明党鎌倉市議会議員団)
"	小田嶋敏浩 (日本共産党鎌倉市議会議員団)
"	高野 洋一 (日本共産党鎌倉市議会議員団)
"	伊東 正博 (鎌倉同志会)
"	森川 千鶴 (神奈川ネットワーク運動・鎌倉)

◇大船観音前マンションについて
◇市道〇五三一一〇一号線の階段復旧工事について
◇市道〇五三一一〇一号線の保護地だった市有地二六〇一二の区域変更について

◆教育費

◇学習状況調査について
◇職員の不祥事による保育料未収の再発防止について

【下水道事業特別会計予算】

◇市街地調整区域における公共下水道のあり方について

予算特別委員会での採決

予算特別委員会では、三月十七日、付託を受けている平成二十年度鎌倉市一般会計予算など十二議案を採決しました。

その結果、一般会計予算案は、少数の賛成により否決、下水道事業特別会計予算を初めとする七特別会計予算については原案のとおり可決、その他四件の条例改正議案についても原案のとおり可決すべきものと決しました。



平成20年度鎌倉市一般会計予算 本会議採決風景

本会議において予算特別 委員長から審査結果を報告

三月二十五日の本会議において、予算特別委員長から、委員会における審査結果を報告するとともに、理事者に対して、委員会審査の過程において、各委員から出された意見や要望に留意して、今後の市政運営に努力してもらいたい旨の発言がありました。

本会議において議決

委員長報告の後、共産党鎌倉市議会議員団、鎌倉同志会、神奈川ネットワーク運動・鎌倉、公明党鎌倉市議会議員団の各会派から、討論として議案に対する賛否の意見が表明されました。

その後、採決を行い、一般会計予算、下水道事業特別会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、後期高齢者医療事業特別会計予算及び鎌倉市

スポーツ施設条例の一部改正議案を多数の賛成により可決、大船駅東口市街地再開発事業特別会計予算、老人保健医療事業特別会計予算、公共用地先行取得事業特別会計予算、介護保険事業特別会計予算及び鎌倉市市身障害者の医療費の助成に関する条例、鎌倉市保育所設置条例、鎌倉市青少年会館の設置及び管理に関する条例の一部改正議案を総員の賛成により可決しました。

なお、予算案の議決後、市長から、多彩な市民力を結集し、地域資源の活用と市民自治の推進を図ることにより、鎌倉の地域力と地域価値の向上をめざしたいと考えており、平成二十年度においても、鎌倉の将来を見据え、だれでもが安全で安心して生活でき、子供が元気に育つ、活力ある町の実現をめざし、全力を尽くしたいとの発言がありました。

ようこそ市議会ホームページへ

- 市議会
- 市議会議員の紹介
- 議会の流れ
- 傍聴方法
- 議会の日程

市議会ホームページ

本会議中継システムでは、本会議の生中継及び録画中継の映像が、ご覧いただけます。

生中継
録画中継

会議録検索システム

会議録検索システムでは、本会議や委員会の会議録が、ご覧いただけます。

市議会議員の紹介の他、議会の流れ、傍聴方法、議会の日程などをお知らせしています。